

「健康経営優良法人」認定で企業イメージを高める

「職場健康づくり宣言」にエントリーしたら次のステップとして「健康経営優良法人」の認定を目指しましょう。

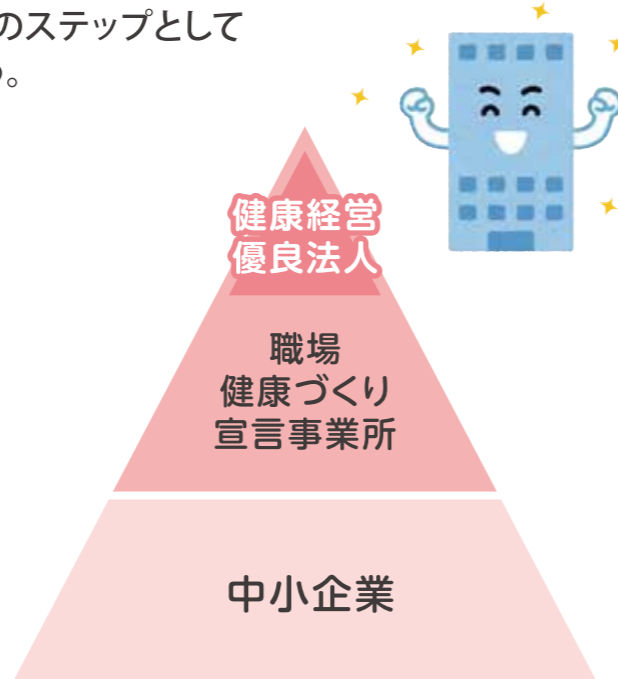
「健康経営優良法人」とは

従業員の健康づくりに積極的に取り組む優良な法人を、経済産業省、日本健康会議*が顕彰する制度です。

従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的としています。

2018年協会けんぽ宮城支部加入の事業所から9社(中小規模法人部門)が認定されています。

*日本健康会議は、行政(経済産業省、厚生労働省、自治体)と民間組織(経済団体、医療保険者、医療団体等)が連携し、健康寿命延伸や適性な医療の実現を目的とした活動体です。



【健康づくりに取り組む事業所イメージ】

対象法人

企業	健康経営優良法人 【中小規模法人部門】 776法人(2018年)	健康経営優良法人 【大規模法人部門】 541法人(2018年)	健康経営銘柄 26社(2018年)
製造業・その他	300人以下	301人以上	東京証券取引所 上場会社
卸売業	100人以下	101人以上	
小売業	50人以下	51人以上	
医療法人・サービス業	100人以下	101人以上	

※応募時期は部門により異なります(中小規模部門は例年11月頃です)

メリット

- ・取引企業、金融機関へのPR
- ・求職者、自社社員へのPR
- ・ロゴマークを名刺、HPへ掲載でき広く世間にPR



健康経営優良法人から学ぼう



職場健康

づくり宣言

好事例集